



宮古市 郷土を誇り次代につなぐひとづくり 教育委員会だより

No. 28

〔令和6年〕

12月15日号

発行 宮古市教育委員会
〒027-8501
宮古市宮町一丁目1番30号
☎ 0193-62-2111



第38回



宮古サーモン・ハーフマラソン大会開催!

11月10日(日)に第38回宮古サーモン・ハーフマラソン大会が開催されました。

当日は、ペアマラソンの部(2km)、5kmの部、10kmの部、ハーフの部の4種目を行いました。北は北海道、南は広島県から参加した約2,000名のランナーが各コースを駆け抜けました。

今年はゲストランナーとして青山学院大学、日本体育大学、中央大学、そして東京を拠点にランニングトレーナーとして活躍する鳥光健仁さん^{とりみつたけのり}にご参加いただき、大いに盛り上がりました。

「海の景色がとてもきれいだった」「疲れたけど、気持ちよかった」「トップアスリートと走れて楽しかった」との声が聞かれるなど、参加者にとって充実した大会となりました。

☎ 問い合わせ 生涯学習課(68-9120)

公民館まつりを開催!

10月26日(土)・27日(日)に公民館まつり(中央公民館)、田老公民館まつり(田老公民館)、玄翁館まつり(新里生涯学習センター)、川井生涯学習センターまつり(川井生涯学習センター)が開催されました。

サークル団体や地域住民の、日頃の活動の成果である書道や写真、パッチワークなどの多種多様な作品が展示されました。また、サークル団体による発表会やハンドメイドマーケットなどの催し物が行われ、2日間で延べ1,664人が来場し展示作品を楽しみました。

来場者からは「展示だけでなくすてきな歌も聞けてよかった」「自分も何かはじめてみたいと思った」などの声が聞かれるなど、各地域の魅力溢れる充実した2日間となりました。

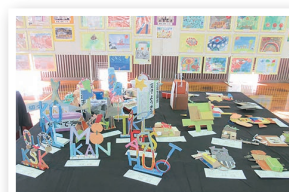
☎ 問い合わせ 生涯学習課(68-9119)



舞台発表



サークル体験会
(水墨画/遊墨会)



作品展示

令和5・6年度宮古市教育委員会指定 学 校 公 開 研 究 会

宮古市教育委員会では、学校教育の充実と学力の向上を図るために、各校の児童生徒及び地域の実態に基づいて研究主題を決定し、授業研究会を中心とした研究を推進し、その成果の普及に努めています。

今年度の学校公開研究会の様子を紹介します。

【宮古小学校】令和6年10月11日(金)開催

<研究主題> **ふるさとの未来を担う「人づくり」の展開**

～「自分から」かわり、学びを深める授業づくりを通して～

- 復興教育を根幹に据えた授業が展開され、「自分から」「学びを深める」児童の姿が多く見られました。
- 講演会では、日本大学経済学部山森光陽先生から復興教育の特質と意義とともに、未来志向の教育の大切さを学びました。



【タブレットで消防署の仕事調べる児童】

【新里中学校】令和6年11月1日(金)開催

<研究主題> **「自分の考えを広げ深められる生徒の育成」**

～考えを再検討する活動を取り入れることを通して～

- 教師の課題設定や導入の工夫によって、生徒が解決に向かって意欲的に取り組んでいました。
- 自分や他者（友達やゲストティーチャーなど）と対話をしながら、考えを再検討する活動を行う中で、生徒が自分の考えを広げたり深めたりする姿が見られました。



【考えをグループで共有する生徒】

両校とも、これまでの研究成果を活かした授業を提案するとともに、児童生徒が意欲的に学習に向かう姿がたくさん見られました。また、授業後の研究会でも活発な議論が行われ、有意義な学校公開研究会となりました。

☎問い合わせ 学校教育課(68-9118)

教育相談のご案内

いじめや体罰などの問題で相談がある場合、いろいろな機関で相談を受け付けています。

学校生活や友人関係などの悩みがありましたら、ひとりで悩んだり我慢したりしないで、ぜひ各相談窓口にご相談してください。

相談することで、悩みが解消したり、解決に向けて動き出したりします。気兼ねなくご相談ください。

- 相談の種類 (1)電話相談 相談電話「ひまわり」62-0010（直通）
教育相談室 62-2111（内線6135）
(2)面接相談 教育研究所 教育相談室（小山田二丁目1番1-1号）
(3)訪問相談 必要に応じて学校を訪問

■受付日時 毎週月～木曜日（祝祭日を除く）8時45分～16時30分

■その他 相談電話「ひまわり」では、受付時間外に留守電設定をしています。後日、折り返します。いつでも電話してください。

☎問い合わせ 学校教育課(68-9118)

おなかいっぱい もりもり えん岸の食材を使って

～食育で記憶に残る体験を～

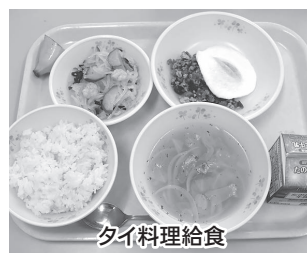


重茂小学校1年生

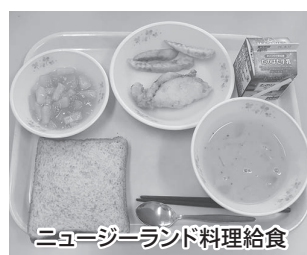
重茂給食センターでは、地産地消を推進しながら、子どもたちが食に関心を持ち、意欲的に身体によいものをおいしく食べられるような献立作成や食に関する指導を行っています。

例えば、宮古の食材をふんだんに取り入れた『宮古っこ給食』（年20回以上）や年中行事はもちろん、学校行事に合わせ、運動会や体育祭の応援給食や文化祭前日に中学生作成リクエスト献立を実施し、学校生活と給食を結びつけるよう心がけています。

さらに、今年度はオリンピック・パラリンピックの開催に合わせて、数か国の外国料理から食べてみたい国の料理をセレクトし、外国料理を体験する機会を設けました。小学生は、ニュージーランド料理（フィッシュアンドチップス他）、中学生はタイ料理（ガパオライス他）を選びました。



タイ料理給食



ニュージーランド料理給食



重茂小学校2年生

また、県内での取り組みとして「岩手とり肉の日」（10月）や「いわて牛・いわて短角牛給食の日」（11月）に合わせた給食の提供を行います。岩手県産の食材を知ること、さらにおいしく食べられます。

これからも、児童生徒の実態に合わせ、様々な給食の体験を通して、食に関心をもち、将来の健康な身体をつくるための知識を習得しながら学べる給食の時間になるよう、職員一丸となって提供していきます。

☎問い合わせ 重茂給食センター(68-2777)

宮古市総合教育会議を開催



令和6年度第1回宮古市総合教育会議

10月3日（木）に、市民交流センターにおいて、第1回宮古市総合教育会議を開催しました。今回は、「宮古市教育大綱」について協議し、市長と教育委員会との間で活発な意見交換がなされました。会議では、防災教育の重要性や、身近なところに本がある環境づくりなど各委員から様々な意見が出されました。

総合教育会議に関する情報（開催日時、協議事項等）はホームページでお知らせしています。

ホームページはこちら→

☎問い合わせ 教育委員会事務局総務課(68-9114)



『東北みやこ寄席』 を開催しました



令和6年9月22日（日）、
「東北みやこ寄席」を市民文化会
館中ホールで開催し、たくさんの方が会場に足を運ん
でくださいました。

今回の出演者は桂小南さん外7組が出演し、落語に
漫団、浪曲で会場を沸かせました。

ねづっちさんは、絶妙なテンポでなぞかけを繰り出
し会場が盛り上がりしました。「黒森神楽」のお題は難
しかったようですが。

目の前のお客様に喜んでもらえるよう高座に上がる
みなさまに魅了された公演でした。



前回の『みやこ復興寄席』の様子

『みやこ復興寄席』開催決定!

令和7年2月1日（土）13時30分、市民交流セ
ンター2階多目的ホールを会場に開催します。

「みやこ復興寄席」は今回で11度目の開催。

出演者は桂歌春さん外5組の方々と、全ての出演者
が初めて宮古市を訪れることになります。

中心市街地での開催となりますので、公共交通機関
を利用しやすく、比較的足を運びやすい会場です。

ぜひ、一度、お越しいただき、落語や漫才の魅力を
体感してみたいはいかがでしょうか。

みなさまのお越しをお待ちしております。

☎問い合わせ 文化課(65-7526)

鉾ヶ崎の古地図寄贈

この度、市内にお住まいの菅原咲子さんから、
約150年前の鉾ヶ崎地域が描かれた「浦鉾ヶ崎
村書上絵図面」が寄贈されました。

明治初期、政府の指示により土地の所有者と境
界を明確にするため、全国的に作成された「地籍
図」の一種で、縦353×横306cmの大きな地図に、
細かく丁寧な文字で土地の番号と所有者名が記さ
れています。

この時期に作成された県内各地の地籍図は、岩
手県立図書館に多く保管されていますが、鉾ヶ崎
地域のものはありませんので、とても貴重です。
また複数回の埋め立て工事や津波による被災で大
きく様変わりしたこの地域のかつての姿を知る
格好の史料でもあります。

市史編さん室では、今後もこの絵図の分析を進
めるとともに、宮古市の歴史に関わる史料の調査・
収集を続けてまいります。

☎問い合わせ 文化課市史編さん室(62-6447)

